

# 倉吉市観光エリアにおける予備的調査結果

# 倉吉市観光エリアの概要

- 本調査の対象となった事業所は425件である。

	観光産業 事業所数（件）
全国(対象地域合計)	52,745
倉吉市観光エリア	425

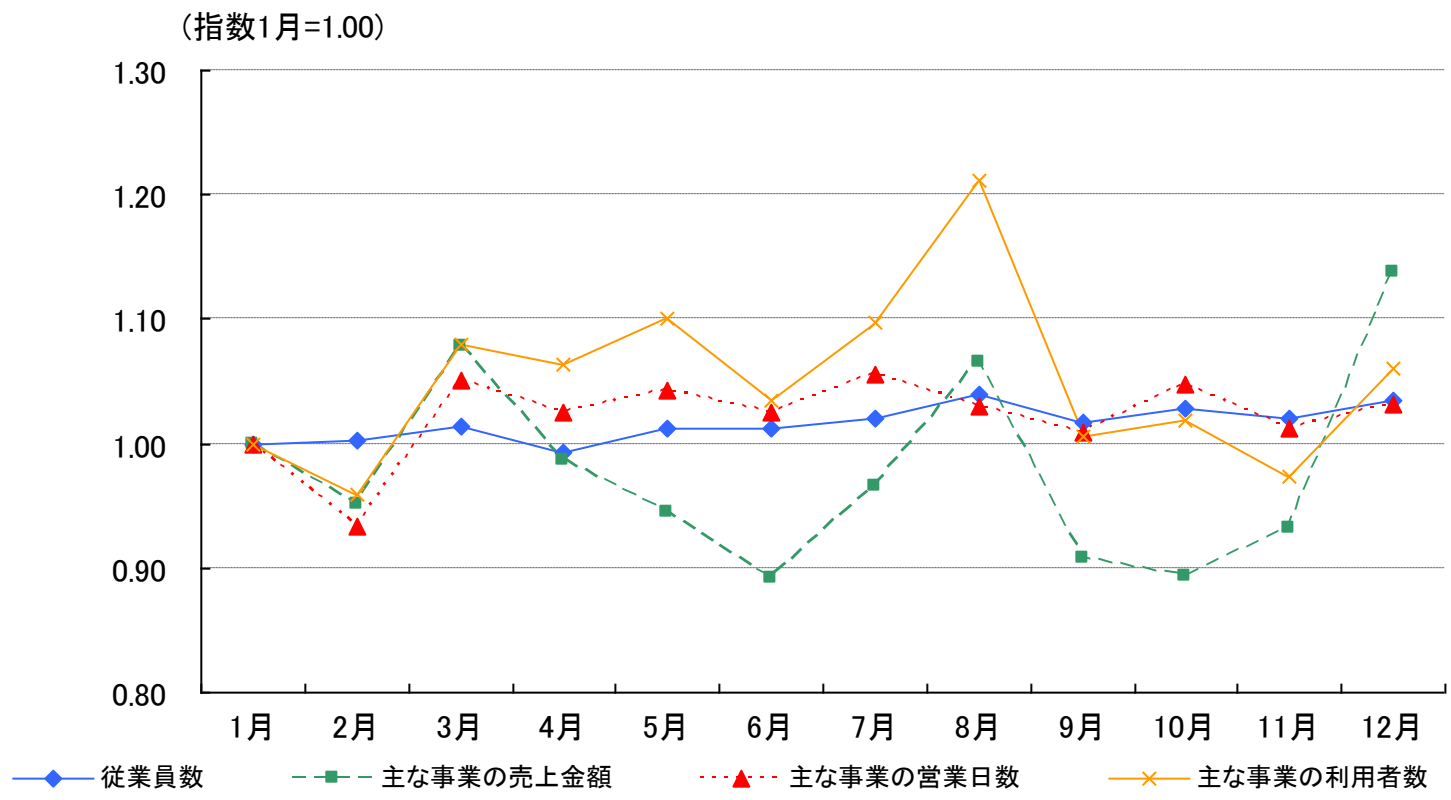
倉吉市観光エリアで調査対象となった旧市区町村：  
旧倉吉町（鳥取県）

代表的な観光地点：

白壁土蔵群・赤瓦／鳥取二十世紀梨記念館 なしっこ館／  
(株)赤瓦一号館

# 観光売上・利用者数の季節変動

- 主な事業の売上の変動は3月、8月、12月がやや高くなっている。
- 利用者数の変動は3月、5月、8月にピークがあり、利用者数と主な事業の売上の変動が一致しない時期もあるが、振れ幅が小さいため、消費額単価(円/人)は年間を通じて比較的安定しているものと考えられる。



# 事業別観光売上割合

- 主な事業に占める観光売上割合は2.6～10%であり、全体としては3.6%となっており、エリア内の観光売上割合は全体的に低くなっている。

代表地域		全体	小売業	旅客運送事業	物品賃貸事業	宿泊事業	飲食サービス事業	生活関連サービス、娯楽事業	社会教育事業	不詳
全国	主な事業の売上(百万円)	5,151,082	2,861,539	423,935	100,895	417,630	778,564	462,627	74,526	31,366
	観光売上(百万円)	1,276,492	257,465	137,803	53,067	286,370	143,642	348,158	45,938	4,049
	(観光売上割合)	(24.8%)	(9.0%)	(32.5%)	(52.6%)	(68.6%)	(18.4%)	(75.3%)	(61.6%)	(12.9%)
倉吉市観光エリア	主な事業の売上(百万円)	18,837	15,392	456	11	59	2,845	56	1	16
	観光売上(百万円)	671	400	22	0	6	244	0	0	-
	(観光売上割合)	(3.6%)	(2.6%)	(4.7%)	(0.0%)	(10.0%)	(8.6%)	(0.0%)	(0.0%)	

# 観光需要に基づく資金の約11%が域内に循環している

回答事業所数 119事業所

**観光産業事業所**  
(年間仕入・外注費用計：746,571万円)

- 域内調達率上位3項目(5割以上)**
- 1. 警備保障サービス 100.0%
  - 2. その他(外注費) 99.8%
  - 3. その他(仕入・材料費) 90.4%
- 域内調達率下位3項目**
- 1. 医薬品・化粧品 0.0%
  - 1. その他の製造品 0.0%
  - 1. 情報処理・提供サービス 0.0%

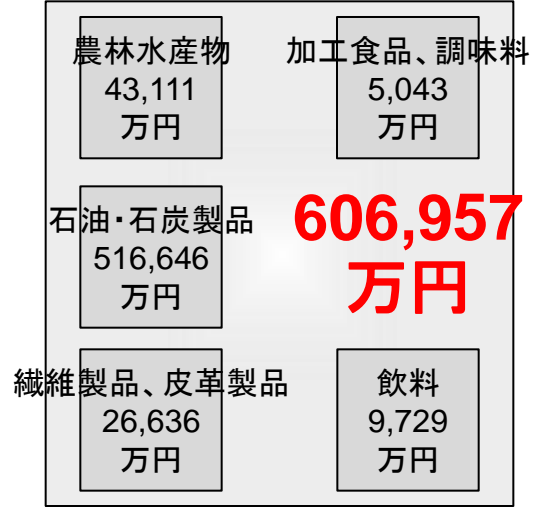
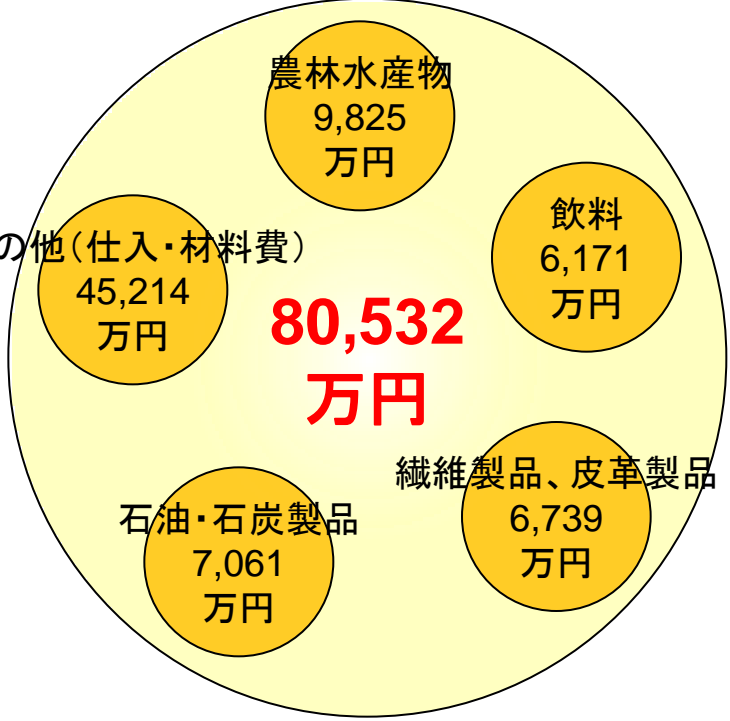
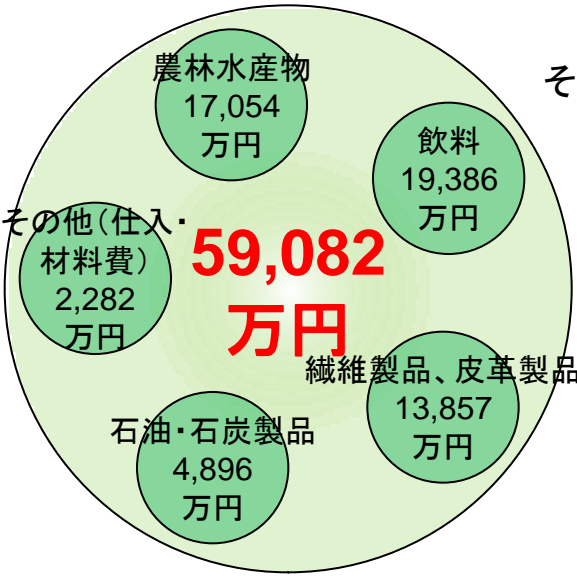
**市区町村内 (域内)**

**10.8%**

**都道府県内 (他の市区町村)**

**7.9%**

**他の都道府県 81.3%**



# 平均売上額 個人経営:約1,400万円、法人経営:約1億2千万円

- ・ 個人経営では、売上(収入)金額と費用総額が同程度となっている。
- ・ 法人経営では、売上原価の平均が販売費及び一般管理費の平均より高く、約4倍となっている。費用内訳については、仕入・材料費を除くと販売手数料が高くなっている。

## 個人経営

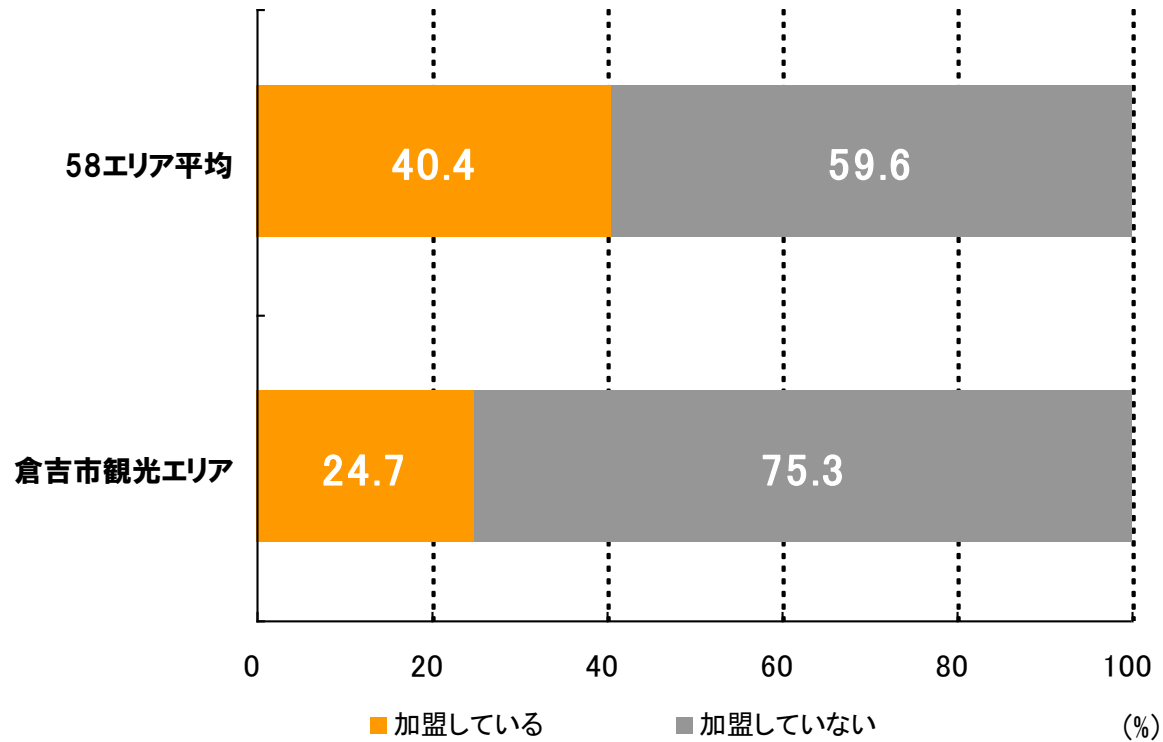
	平均
売上(収入)金額 (万円)	1,350
費用総額(売上原価+経費計) (万円)	1,383

## 法人

	平均	
売上高 (万円)	11,601	
費用	売上原価 (万円)	9,325
	販売費及び一般管理費 (万円)	2,415
費用内訳 (特掲)	仕入・材料費 (万円)	6,362
	外注費 (万円)	86
	販売手数料 (万円)	130
	広告宣伝費 (万円)	78
	従業員教育費 (万円)	36

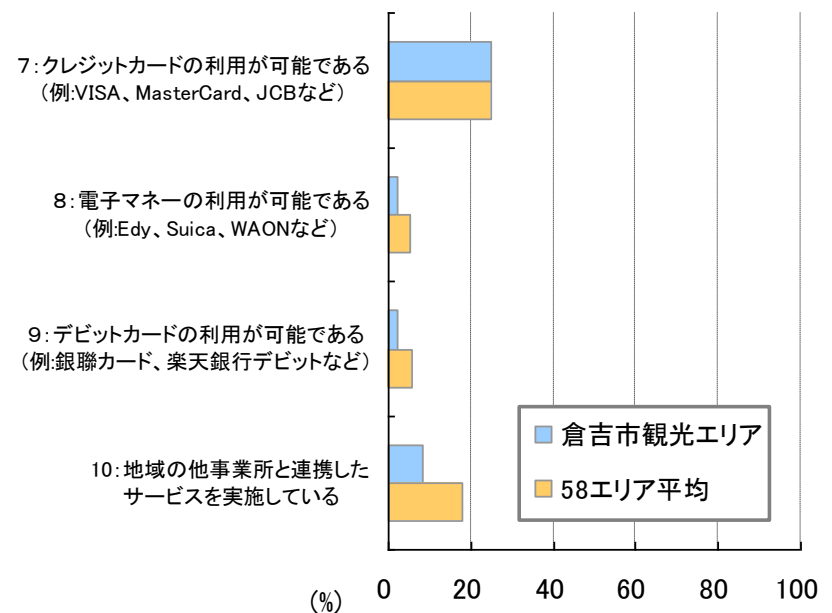
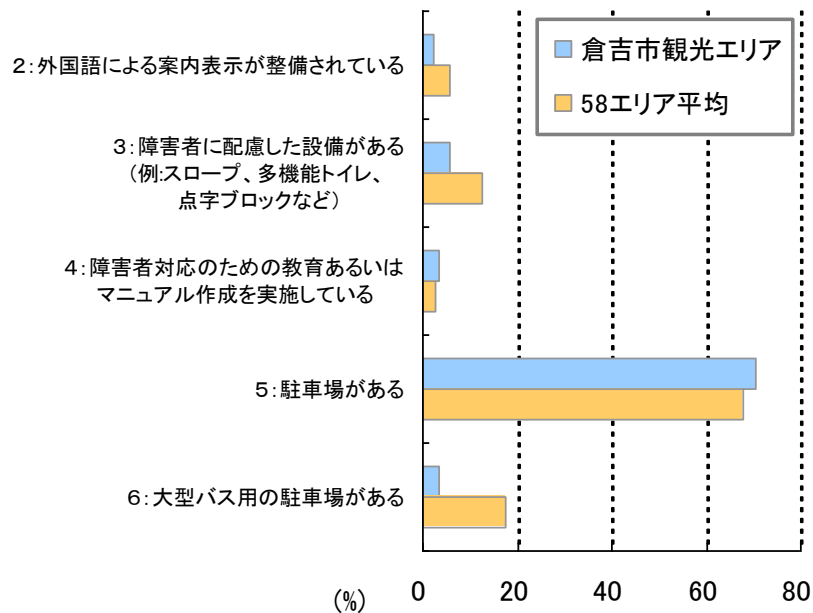
# 取り組みの内容[観光協会への加盟]

- 観光産業事業所の観光協会への加盟率は、倉吉市観光エリアで24.7%で、58エリア平均と比較してやや低くなっている。



# 取り組みの内容[サービスの提供状況]

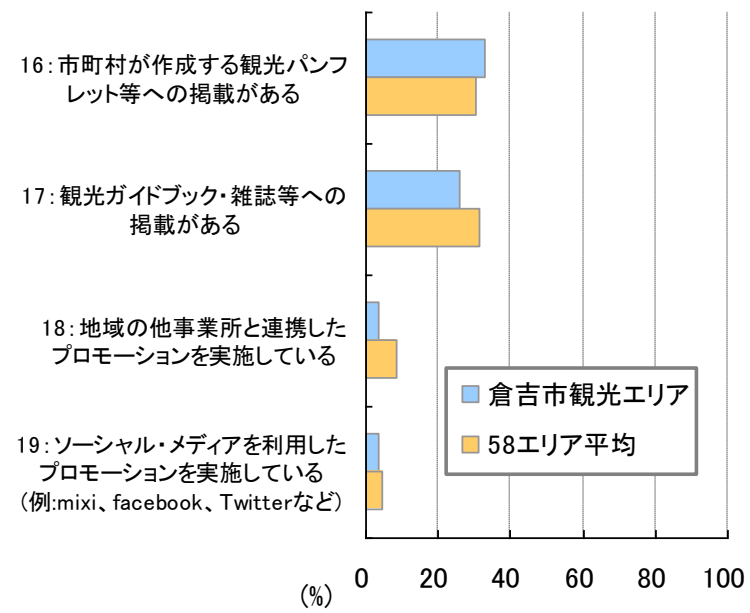
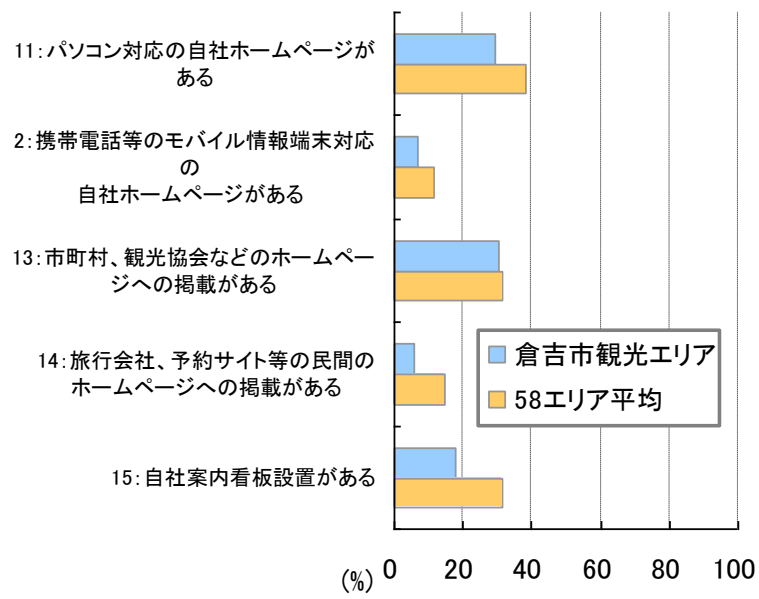
- 「4.障害者対応のための教育あるいはマニュアル作成」、「5.駐車場がある」、「7.クレジットカードの利用が可能である」を除き、その他の全ての項目は58エリア平均より低くなっている。





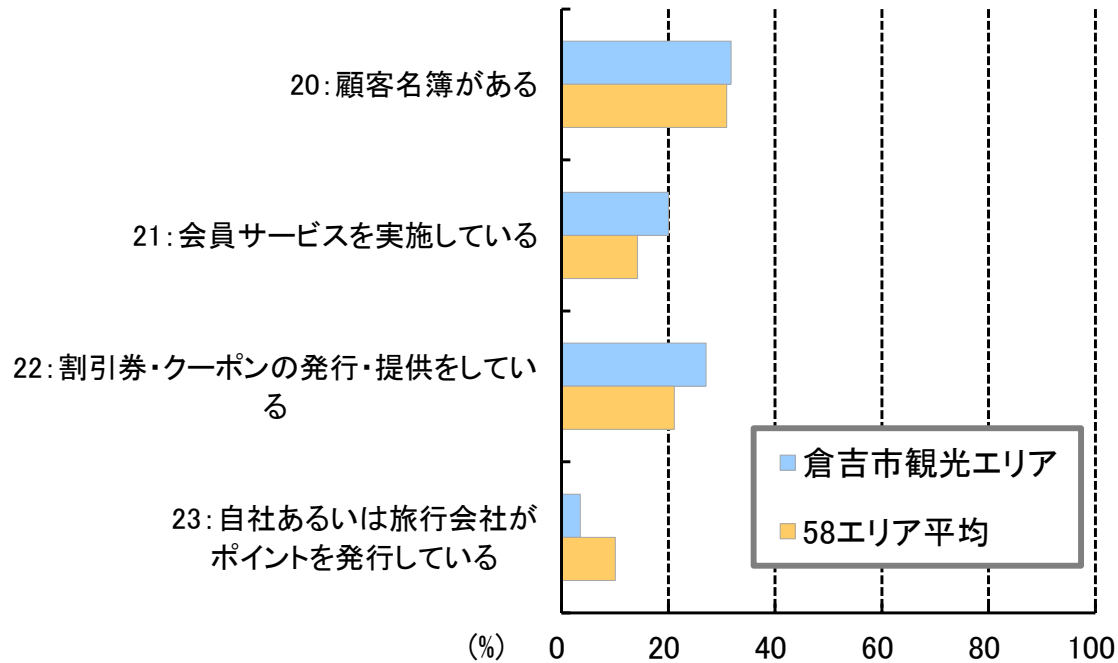
# 取り組みの内容[ 広告の実施状況 ]

- 広告の実施状況については、「16.市町村が作成する観光パンフレット等への掲載」は58エリア平均よりやや高いものの、他の全ての項目で58エリア平均より低くなっている。



# 取り組みの内容[マーケティング]

- マーケティングへの取り組みについては、58エリア平均と同様か、やや高くなっているものの、「23.自社あるいは旅行会社のポイント発行」は非常に低くなっている。



# 電子商取引による売上の相手・手段の構成

- ・ 観光客個人への販売が約7割を占めているが、企業・団体への販売の割合も28.5%と58エリア平均と比較してやや高い割合となっている。
- ・ 観光客個人への販売割合が高いものの、手数料を支払っている事業所は7%と低い傾向にある。

代表地域		観光客個人 [直接販売]	観光客個人 [手数料支払販売]	企業・団体
58エリア平均	構成比	59.1%	22.0%	18.9%
倉吉市観光エリア	構成比	64.4%	7.0%	28.5%